

樹覚寺門徒推進だより

浄土真宗本願寺派 樹覚寺 足利市本城三丁目2055 編集 門徒推進員

***** 浄土真宗生活信条 *****

- 一) み仏の誓いを信じ 尊いみ名をとなへつつ 強く明るく生き抜きます
- 一) み仏の光をあおぎ 常にわが身をかえりみて 感謝のうちに励みます
- 一) み仏の教えに従い 正しい道を聞きわけて まことのみりをひろめます
- 一) み仏の恵みを喜び 互いにうやまい助けあい 社会のためにつくします

宗祖親鸞聖人報恩講法要

ただ一度の人生を大切に生きるために、現実を直視する

強さを得るためにまことのお法（みのり）に

耳をかたむけましょう

報恩講の行事

10月23日（月）

午後 4時	御伝抄拝読
午後 6時	お逮夜法要・法話

10月24日（火）

午前 6時30分	晨朝法要
午前 10時30分	日中法要・法話
正 午	お齋(昼食)・・・あけし会館
午後 1時	法話
午後 2時30分	御満座法要・御俗抄御文章拝読

ご法話は 奈良県・圓光寺住職 わけしゅうごう 《和氣秀剛師》

報恩講にお参り致しましょう

浄土真宗のみ教えをお示しくくださった宗祖親鸞聖人の御命日(11月28日)を縁として営まれるもっとも大事な法要のことを『報恩講』といいます。

この報恩講の事を『おとりこし』『お引上げ』『御正忘』^{ごしょうき}

とよぶことがあります。

◎ 仏事に参詣される人々にふるまわれる食事を「おとき」とよんでいます。

漢字で「お齋」を「おとき」と読みます。もともと「齋」とは心身をきちんと整えることを表し、また、酒や肉をまじえない食事、いわゆる精進料理を表しています。

中国では酒や肉を用いない料理を「齋食」^{さいじき}とよんでいました。そこから出家の食事も「齋」の字があてられ、それが出家者にかぎらず、寺院で参詣者に供する食事は、「齋」を「とき」といわれるようになりました。

****ちなみに親鸞聖人が生前好まれていたものは、

餅や団子小豆だったそうです。****

10月23日(月)には、お齋(昼食)がふるまわれます

婦人会の皆様が数日かけまして、受け継がれた献立に従い、心を込めて料理します。樹覚寺のお齋を一人でも多くのご門徒の方に味わっていただきたいと思ひます。お待ち申しております。

仏教壮年会・仏教婦人会 物故者合同追悼法要

8月8日（火）午後1時30分より本堂に於いて
第9回壮年会・婦人会合同の物故者追悼法要が開催されました。
献灯・献華、代表焼香がなされ、続いて十二礼作法が勤行されました。

婦人会敬老会開催

9月8日（金）にあけし会館にて会員敬老者をご招待し、会員の皆様と共に食事し、お茶を頂き、談笑し楽しいひと時を過ごさせていただきました。今回は新しい試みとして毎年、築地本願寺の夏祭りでおこなわれる【親鸞音頭】を行いました。皆さんビデオを見ながら若いころの盆踊りを思い出し、おしゃべりやら、思うように動かない体をいたわりながら、なごやかに踊りました。欠席の御招待者には心ばかりのものですがお届けさせていただきました。

境内・墓地等の掃除のお願い

仏教壮年会の年間活動の一環として、新しい年を迎えるにあたり、
境内・墓地等の掃除を毎年皆様にご協力いただいております。

ご多忙な時期と思われませんが下記の通り実施致しますので

ご門徒の皆様ご奉仕の程宜しくお願い申し上げます。

期日 ：12月10日（日）

時間 ：午後1時～3時

** 雨天の場合：12月17日（日）午後1時～3時 **

集合場所 ：あけし会館

【ほうき・熊手・ゴミ袋等は、用意しております。】

ひびのかて
《日々の糧》

大阪に相愛学園という西本願寺の宗門校があります。この学校には、仏様の
教えを日常生活の事柄に例えてわかり易く伝えている法語集【日々の糧】
というものがあります。生徒たちが、宗教の時間や毎日の朝夕の礼拝の時に斉唱
しているもので、大人の心にも響くものも多くあります。その一部をご紹介します。

*		*
*	一人で歩いているつもりでも	*
*	多くの人の後押しがある	*
*	それは両親であり友人であり	*
*	見ず知らずの人であったりする	*
*	一人で歩いているつもりでも	*
*	多くの人の後押しで	*
**	感じていくことを「恩 ^{おん} 」という	**

****	横着になると人の話は聞こえない	****
****	謙虚にいとると人の話は聞こえてくる	****
****	聞けていないところに問題が起こり	****
***	聞けているところに問題は起こらない	***

生徒たちは、日めくりのようなこれらの法語を読み唱え、日々の生活の
中で自分自身を見つめ、生きていく糧を学んでいるのでしょう。